

第 810 回 例 会

1年6月14日

本日のプログラム

- ・ソング 「それでこそロータリー」
- ・卓話 高橋 浩治 会員
「台湾嘉義都市圏学術研究都市構想について」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」

次回(6月21日)のプログラム

- ・2018～2019年度 ゴング引渡し式
時間 18:30～
場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」

先週(6月7日)の例会報告

■会長の時間

【ポール・ハリスの著書から】

今月のガバナー月信16頁に当クラブが「意義ある奉仕賞」に選ばれた旨が掲載されました。皆さんのこれまでのクラブにおける奉仕活動が評価されたものと思います。

ところで、ポール・ハリスはその著書(My Road To Rotary)の中で次のように述べています。「ある晩のことでした。私は同業の知人に誘われて、彼の郊外にある家を探ねました。夕食後、二人で散歩に出かけたのですが、店の前を通るたびに、友人は店の主人と名前を呼び合って挨拶をしていました。私は、はたと、ニューイングランドのウォリングフオードのことを思い出しました。その時、この大都会シカゴで、各種の職業から政治や宗教の立場を離れて、お互いの意見を大らかに認め合えるような人を、一人ずつ選んで親睦団体を作ったら、という構想が浮かびました。もし、こんな団体ができれば、お互いに助け合えるはずです」私はこの文章を読んで、ロータリーの原点を見る思いが致しました。

また、ポール・ハリスが初めて日本を訪問した時、日本のあるロータリアンが、ポール・ハリスにロータリークラブ設立の動機を尋ねたそうです。そのときポール・ハリスは「ただ寂しかったから」と答えたとも伝えられています。つまりロータリー創設の原点は、本当に心から何でも話し合える友人を作ることであり、会員同士の人の縁を大切にすることにあつたのではないかと思います。

さらに、1906年のシカゴロータリークラブの定款には、次のように書かれています。

第2条 目的 目的は以下の通りとする。

1. 会員の事業上の利益の促進
2. 通常、社交クラブに付随する良き親睦と、その他の特に必要と思われる事項の推進

私たちのクラブにおいても「良き親睦」を推進し、ひいては事業上の利益の促進にもなるようにしたいものです。そのように努力することがクラブのますますの発展にも繋がるのではないかと思います。

【来客紹介】 0名

【出席報告】

1年6月7日(第809回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
38名	1名	24名	13名	64.86%

【幹事報告】

【メールBOXに配布】 1)ロータリーの友(6月号)

【メール送信】 1)ガバナー月信(6月号) ⇒ 6/4 配信

2)名簿確認のお願い ⇒ 6/5 配信

3)ロータリーの友6月号 推奨記事と関連記事のご紹介 ⇒ 6/7 配信

ニコニコ箱(6月7日)

秋山 千尋 =高齢者ドライバーによる連日の事故で、社会問題となっている今日この頃ですが、高齢者の立場になると生きていくのが、しんどい日々になって行くようです。川上会員の卓話、楽しみにしています。

福島 三雄 =久し振りの雨です。いよいよ梅雨入りですね。今日は川上さんの卓話、気持ちを引き締めて聞かせて頂きます。あと少し、よろしくお願いします。

小林 知義 =川上ガバナー補佐、大役ほんとうにお疲れ様でした。卓話、楽しみにしています。我々もあと少しで引継ぎできます。大屋さん 中根さん、よろしくお願いします。

久保田秀一 =辻田さん、マージャン同好会、次回の日程よろしくお願ひします。(7/1 19:30～ ナンバのカルテットにて)

中根三恵子 =ニコニコ一日、目標1万円に向けて・・・足りますように！

西岡 哲也 =昨日の弊社決算取締役会にて、常務取締役に昇任しました。これでやっと六甲アイランドまで通勤しないで済みそうです。毎日、往復4時間の通勤の修業で人間ができたのかも知れません。責任が増しましたので、頑張ります。

今後とも商品の輸送のご用命は、私どもまで、よろしくお願い致します。

大屋 準一 =梅雨入りですかね？ 川上ガバナー補佐の卓話を真剣に聞かせて頂きます。 明日のゴルフ同好会の皆様、頑張ってください。

高野 幸雄 =川上ガバナー補佐、一年間、お疲れ様でした！

玉置 栄一 =福島会長、小林幹事、残り1ヶ月となりました。 本当にお疲れ様です。 中根様、まだまだ解放されませんよ！ 川上さん、卓話楽しみにしております。

辻田 知史 =最近、テニス肘ならぬゴルフ肘でしょうか？ 肘が痛くて困ります。 年をとると体は硬くなるし、ゴルフをした次の日は、腰やら脚やら、あちこちが痛いですね。 ゴルフの調子もいまいちです。 高野さんがバンカーから出てこれなくなったのも、何となく分かります。 今日は川上さんの卓話ですね。 よろしくお願致します。

和氣 勝海 =今日は雨です。 でも梅雨入り宣言は取り止め？ 明日は、雨やみまずように（ゴルフ同好会 定例会で～す）川上ガバナー補佐、卓話しっかり拝聴いたします。

【SAA報告】	ニコニコ箱	本日計 11000円	今年度合計 4688916円
---------	-------	------------	----------------

卓話(6月7日)

「今年度一年間を振り返って」 川上 大雄 会員

一年間、たいへんお疲れ様でした。

今年は平成から令和に変わり、私事ではありますが、甲状腺癌を手術するなど劇的な年になっております。皆様にはたいへんご心配をかけ申し訳ありませんでした。さて、今年度も残りわずかとなりました。皆様もこの一年、何かといろいろあったと思いますが、今年度IM5組(Five Star Club)は「楽しくなければロータリーじゃない！」をテーマに掲げて参りました。

皆様、楽しいロータリーライフを送られましたか？ 楽しいこともいっぱい色々あったと思いますが、嫌なことや頭にくることや、神経使うことも多々あったと思います。

よく先輩からロータリーは修行修練の場であるということを言われますが、何の修行修練の場なのでしょう？

私が思う一番の修行修練は人間関係にあったのではないのでしょうか？ 人と人が接するところには必ずドラマがあります。ドラマの本質とは何でしょうか？ 昔、中学生の頃でしょうか、脚本家になりたいなんて思った時期がありまして、脚本家になるには的な本を読んだことがあるのですが、そこに書いてあったのはドラマの本質は葛藤であると書いてあったんですね。

人生はドラマです。その中にいろいろなドラマがあります。仕事、会社のドラマ、家族のドラマ、ロータリーの中にもいろいろなドラマがあります。そしてそのドラマの中には必ずや葛藤があります。人との葛藤はもちろん、自分の心の中の葛藤もあり、それらを乗り越えて行き、どのような結末に持っていくのかが問われるドラマ、コメディにするのか悲劇にするのか……

これこそが修行修練だと思うんですね。

同好会 活動報告

- ワイン同好会 第1回 (2019年4月19日 参加者9名) 写真左
- ゴルフ同好会 5月月例会 (2019年5月9日 参加者6名) 写真右
- ゴルフ同好会 6月月例会 (2019年6月8日 参加者10名)



大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459

会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか